

## 聖餐式の言葉から 15

### 天におられるわたしたちの父よ<主の祈り>

感謝聖別の後、一同で「主の祈り」を唱えます。

主の祈りのあらましは次のとおりです。

1 【呼びかけ】 天におられるわたしたちの父よ、

2 【祈願】

(1) 神に関する祈願（祈り）前半 3つ

み名（あなた＝神の名）が聖とされますように。

み国（あなたの＝神の統治）が来ますように。

みこころ（あなたの＝神の意志）が天に行われる  
とおりに地にも行われますように。

(2) わたしたちに関する祈願（祈り）後半 3つ

わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。

わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたち  
も人をゆるします。

わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救い  
ください。

### 3 【頌栄(賛美)】

国と力と栄光は、永遠にあなたのものです アーメン

神への呼びかけだけですでに祈りです。神はわたしたちの呼びかけを聞かれ、神とわたしたちの交流が始まります。

「神に関する祈り」が先、その次に「わたしたちに関する祈り」が続きます。神のことが第 1、わたしたちのことが第 2。これが信仰の秩序です。

**「まず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる」**(マタイ 6:33) と、イエスが約束されたことを心にとめましょう。

主の祈りは、主イエスご自身が祈っておられる祈りです。イエスがご自身の祈りにわたしたちを招き入れてくださるのです。この祈りを祈るとき、わたしたちはイエスとひとつにされます。

主の祈りの中に、わたしたちの抱える大小の困難や願いをこめましょう。それをイエスはご自分のこととして、一緒に祈ってくださいます。

(司祭 井田 泉)